

宇部市地球温暖化対策ネットワーク

代表 中西 弘 殿

平成 20 年 1 月 31 日

持世寺里山の会

会長 美濃和信孝



環境教育支援事業実施報告書

掲題の件、下記の通りの事業を実施いたしましたので、ご報告申し上げます。

記

1. 実施内容 宇部まつり出展
2. 実施日 平成 19 年 11 月 4 日
3. 実施内容の詳細

①丸太切り体験

子ども達を対象に、丸太を鋸で切る体験活動を行なった。

②木の実を使ったネイチャークラフト

丸太切り体験で輪切りにした木を台にして、その上に 12 種類の木の実を使って自由にクラフトをつくってもらった。

参加人数は、丸太切り体験 91 人、ネイチャークラフトは約 70 人であった。

4. 感想

宇部まつりでの丸太切り体験は今回 2 回目の試みであるが、鋸も手にするのが初めてという子どもたちにとって、実際に木を切ってみるという行為は新鮮な感動を呼ぶものらしい。引きも切らず 100 人近くの参加者があったことがそれを物語っている。

今回はただ木を切るだけでなく、それをネイチャークラフトの材料とすることで、自然から生まれた資源を有効に利用するという「つながり」の理念を感じてもらえたものと思う。

今後は、さらに実際の森につなげていく工夫をすることで、自然との共生の理念の実現に向けたイベントとしていきたい。



丸太切り体験



木の实を使ったネイチャークラフト

平成 20 年 1 月 31 日

持世寺里山の会
会長 美濃和信孝

環境教育支援事業決算書

収入の部

項目	金額
宇部市地球温暖化対策ネットワーク助成金	46,000
持世寺里山の会負担金	1,878
計	47,878

支出の部

項目	数量	金額
イベント保険料		2,400
天幕賃借料	1 式	5,000
接着剤,工用具, ガムテープ,マジック等	1 式	33,178
架台制作費	1 式	5,500
交通費(丸太運搬、物品購入ガソリン代)		1,800
計		47,878